

平成28年度第2次補正予算 「クラウド型EHR高度化事業」の運用状況

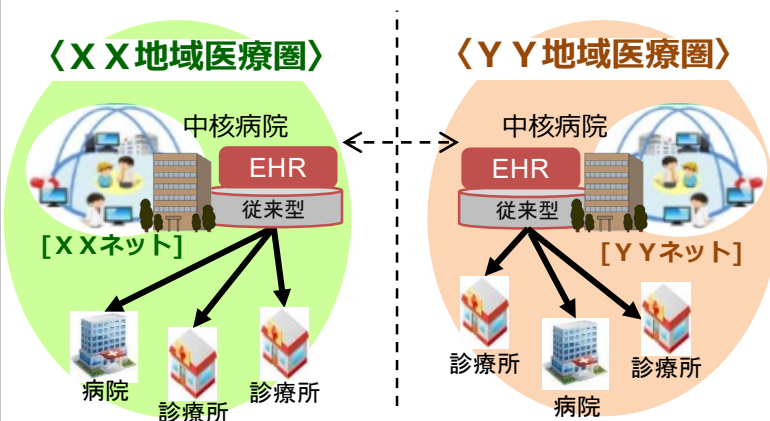
令和元年12月
総務省情報流通行政局
情報流通高度化推進室

地域医療連携ネットワーク(EHR)の高度化

- 全国に約270の地域医療連携ネットワーク(EHR)が存在するが、多くは一方方向の情報閲覧であること、運用コストが大きいこと等から、参加施設及び患者の参加率が低く、活用が十分進んでいない。
- 平成28年度補正予算(20億円)を活用し、クラウド活用型の双方向かつ低コストなEHRを整備する事業に対して補助を実施。

※ 本事業の成功モデルについては、厚生労働省が進める地域医療連携ネットワークの普及策を活用して、全国に波及していくことを想定。

【従来型EHR】



■ 一方方向の情報閲覧

— 中核病院は、参加病院・診療所の情報を得られない。

■ 閉じたネットワークによる重いコスト負担

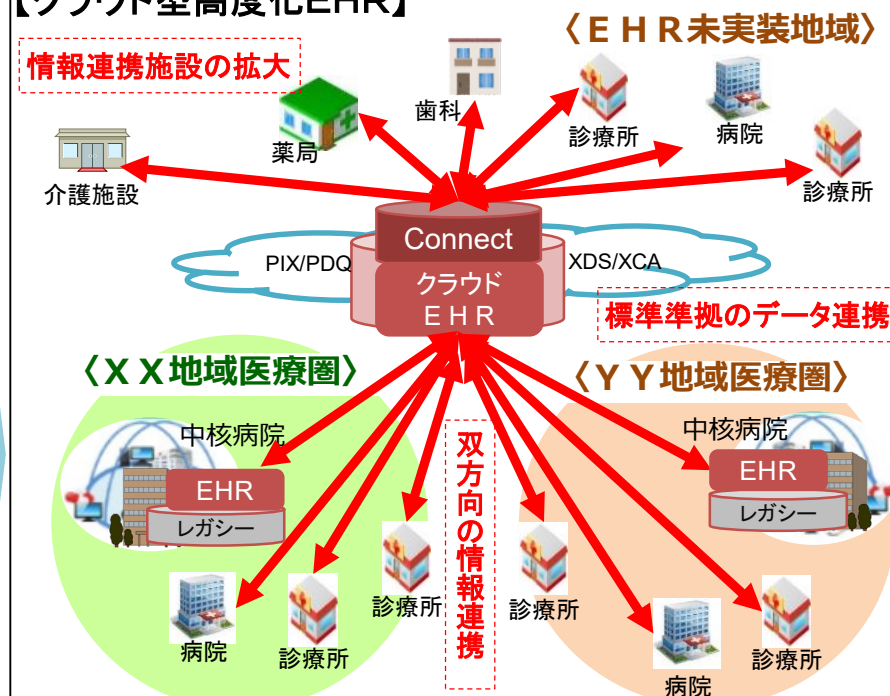
— 医療情報NWと介護情報NWは通常別であり、両NWに参加すると回線コストは倍増
— EHR間の連携を図る場合はその都度連結コストが発生

■ EHRごとに異なるデータ管理形式

— 医療等データの広域利用が困難

EHR高度化の支援

【クラウド型高度化EHR】



■ 双方向の情報連携を実現

■ クラウドの活用及び標準準拠によりコストを低廉化し、データの広域利用が可能に

— 薬局や介護施設等も連結
— EHR未実装地域の病院・診療所とも連結可能

クラウド型EHR高度化事業 交付先一覧

交付先団体数

16

凡例:

●:モデル1(二次医療圏内)

●:モデル2(複数の二次医療圏)

●:モデル3(三次医療圏)

新設:高度化EHRを新規に構築したモデル

既存:既存EHRを高度化したモデル

拡張:既存の高度化EHRの横展開

びわ湖あさがおネット

(滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会)

既存

やまと西和ネット

(近畿大学)

新設

晴れやかネット

(医療ネットワーク岡山協議会)

既存

阿波あいネット

(徳島大学)

新設

うすき石仏ねっと

(臼杵市医師会)

拡張

スワンネット

(室蘭市医師会)

既存

長岡フェニックスネットワーク

(長岡市医師会)

既存

TGPネットワーク

(羽島郡医師会)

新設

未来かなえネットワーク

(未来かなえ機構)

拡張

MMWINみんなのみやぎネット

(みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会)

既存

東京区西部ネット

(河北医療財団)

新設

SHACHI-Brain

(千葉大学)

新設

はち丸ネットワーク

(名古屋市医師会)

既存

はたまるねっと

(幡多医師会)

新設

くろしおNET

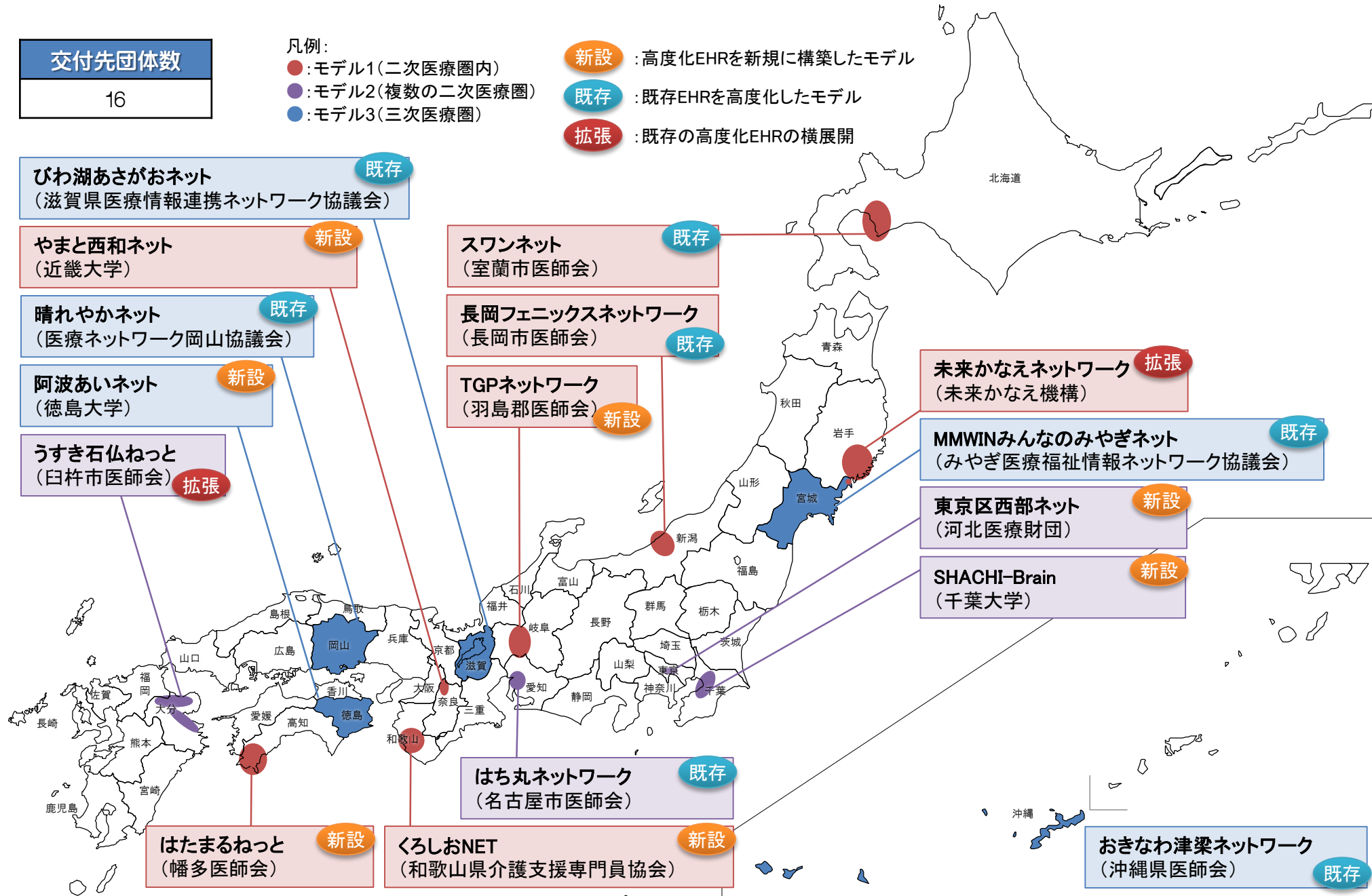
(和歌山県介護支援専門員協会)

新設

おきなわ津梁ネットワーク

(沖縄県医師会)

既存



クラウド型EHR高度化事業の要件

● 登録者数の確保

（1年間で対象医療圏内人口の5%以上（モデル3※は2.5%）、3年間で10%以上（同5%）の登録）

※ 三次医療圏内のネットワーク化

● 継続的・自立的に運営可能な収支計画

（公的資金に過度に頼らず、支出の過半を参加施設からの利用料で確保）

● 多職種連携

（病院や診療所等のみならず歯科診療所、薬局、介護施設等を含む多職種連携体制を構築）

● 標準準拠の連携

（厚生労働省が定める標準規格でのデータ連携、メーカーやベンダーを問わず連携する仕組みを構築）

● 双方向の情報連携

（相互の情報提供及び閲覧を参加施設の80%以上で実現）

● 電子カルテ非依存

（電子カルテ未導入施設であっても、レセコン・PACS等の情報を共有可能な仕組みを整備）

● 医療・介護情報統合

（医療情報・介護情報をクラウド上で統合的に管理し、画面上で一元的に表示、二重入力を低減）

● データ二次利用

（次世代医療基盤法の施行、PHRとの連携等を見据え、情報の外部提供が可能な仕組みを整備）

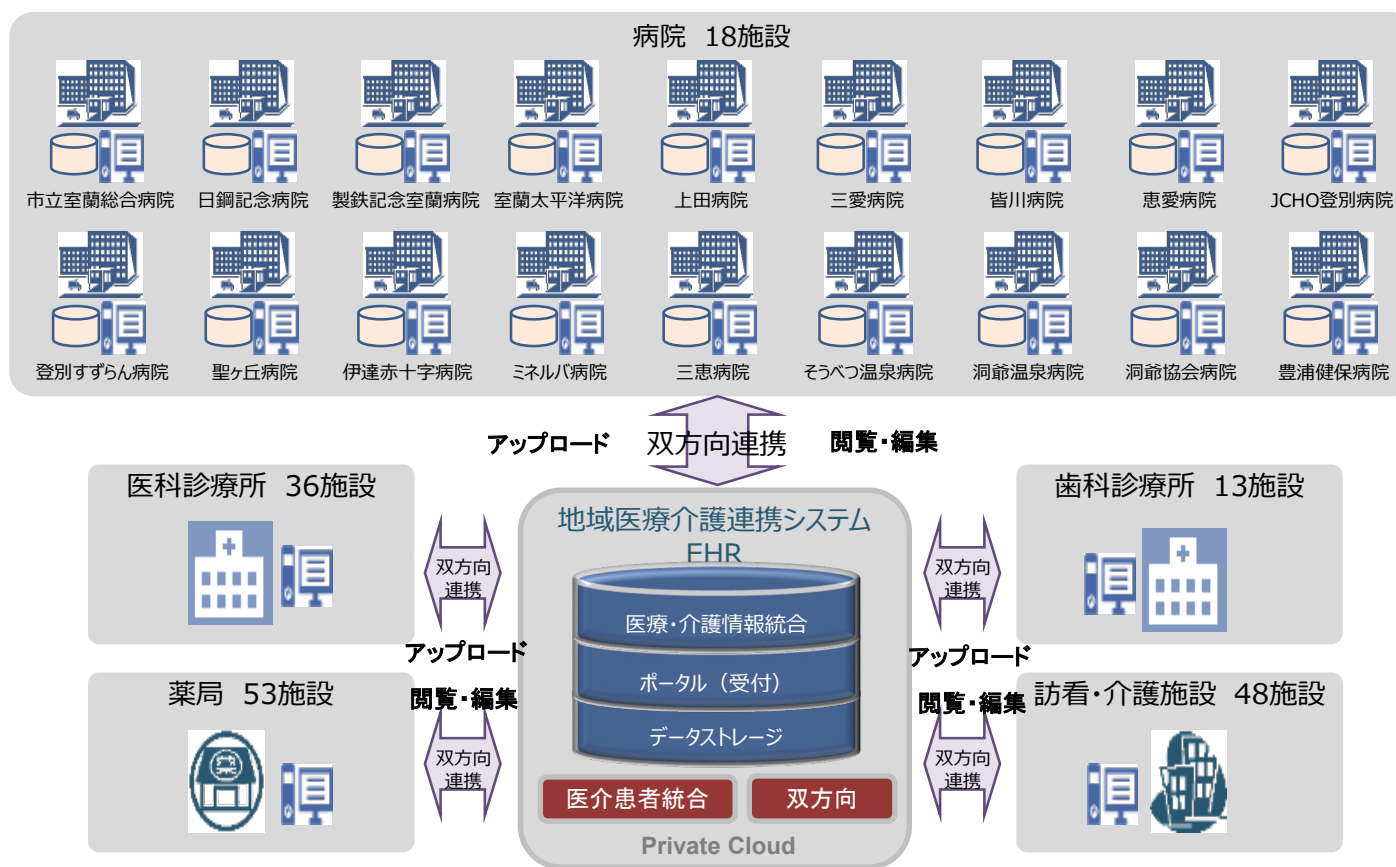
● セキュリティの確保

（医療情報の安全管理に関する3省ガイドラインを遵守）

モデル 1（二次医療圏）

スワンネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	公益社団法人室蘭市医師会	問合せ先	0143-45-4393
運用開始	2010年12月		
補助金交付額	55,954,000円		
事業概要	既存の一方方向性の地域医療ネットワーク「SWANネット」を双方向化するとともに、電子カルテに依存せずに情報を開示できる仕組みを構築することで、病院、医科・歯科診療所、調剤薬局、介護施設など様々な施設間で、多職種による双方向連携を実現した。		
実施地域（人口）	北海道 西胆振医療圏（189,696人）		



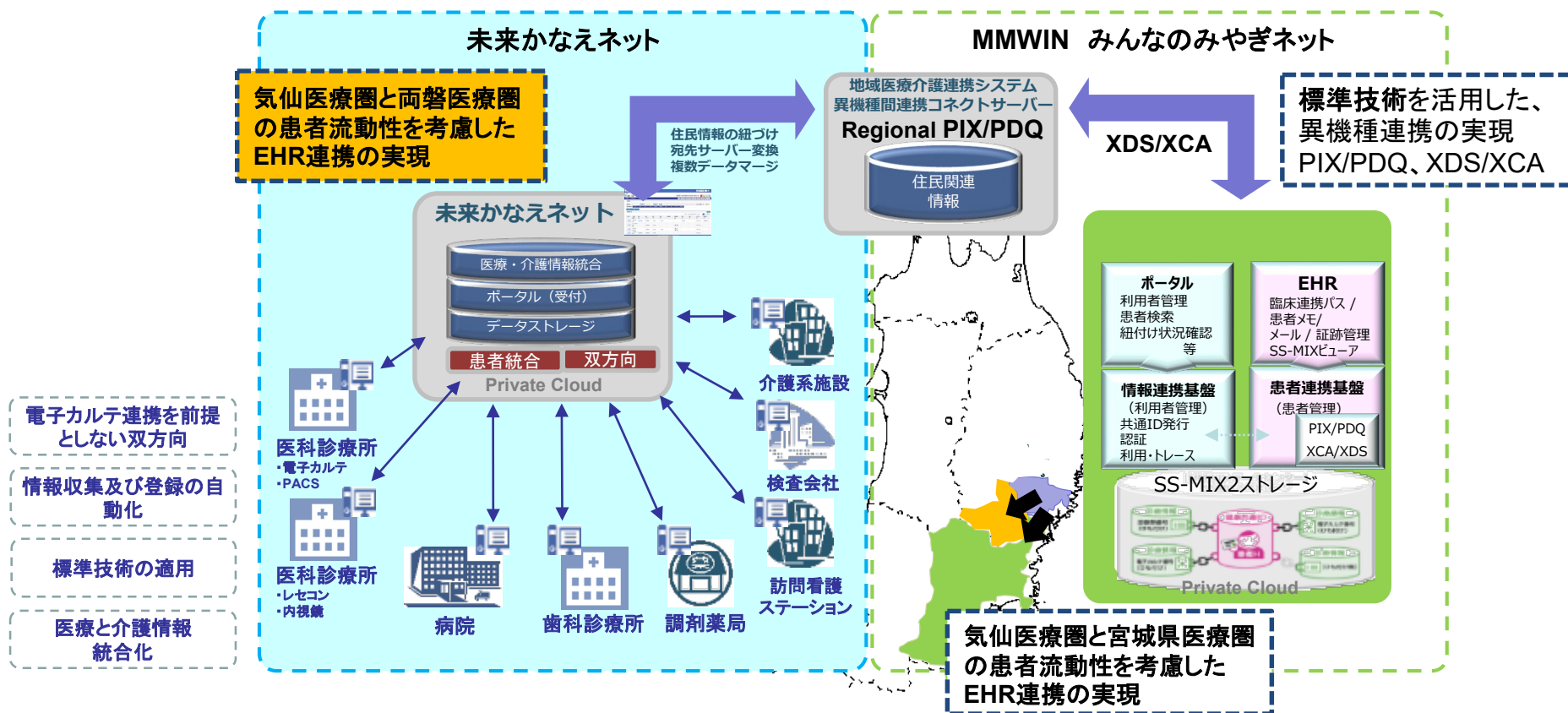
スワンネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	北海道 西胆振医療圏（189,696人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末		平成31年3月末時点		
	0人（0%）※			15,966人（8.4%）		22,642人（11.9%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	18	3 (16.7%)	18	18 (100%)	18	18 (100%)	5,000円～ 180,000円
	医科診療所	27	3 (11.1%)	36	36 (100%)	35	35 (100%)	10,000円
	歯科診療所	5	0 (0%)	13	13 (100%)	13	13 (100%)	4,000円
	薬局	20	0 (0%)	53	53 (100%)	53	53 (100%)	8,000円～ 20,000円
	介護施設	10	0 (0%)	48	48 (100%)	47	47 (100%)	3,000円
	合計	80	6 (7.5%)	168	168 (100%)	166	166 (100%)	

※ 新システムへの移行に併せて同意取得を再度実施したため、事業前の登録患者数は「0人」としている。

未来かなえネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人未来かなえ機構	問合せ先	http://www.kanaenet.com/
運用開始	2016年4月		
補助金交付額	56,000,000円		
事業概要	岩手県の気仙医療圏で多職種による双方向の情報連携という形で高度化を実現している未来かなえネットについて、患者流動性を考慮し、隣圏の両磐医療圏及び宮城県の医療情報連携ネットワークであるMMWINとの連携の道を拓いた。		
実施地域（人口）	岩手県 気仙医療圏（63,536人）		



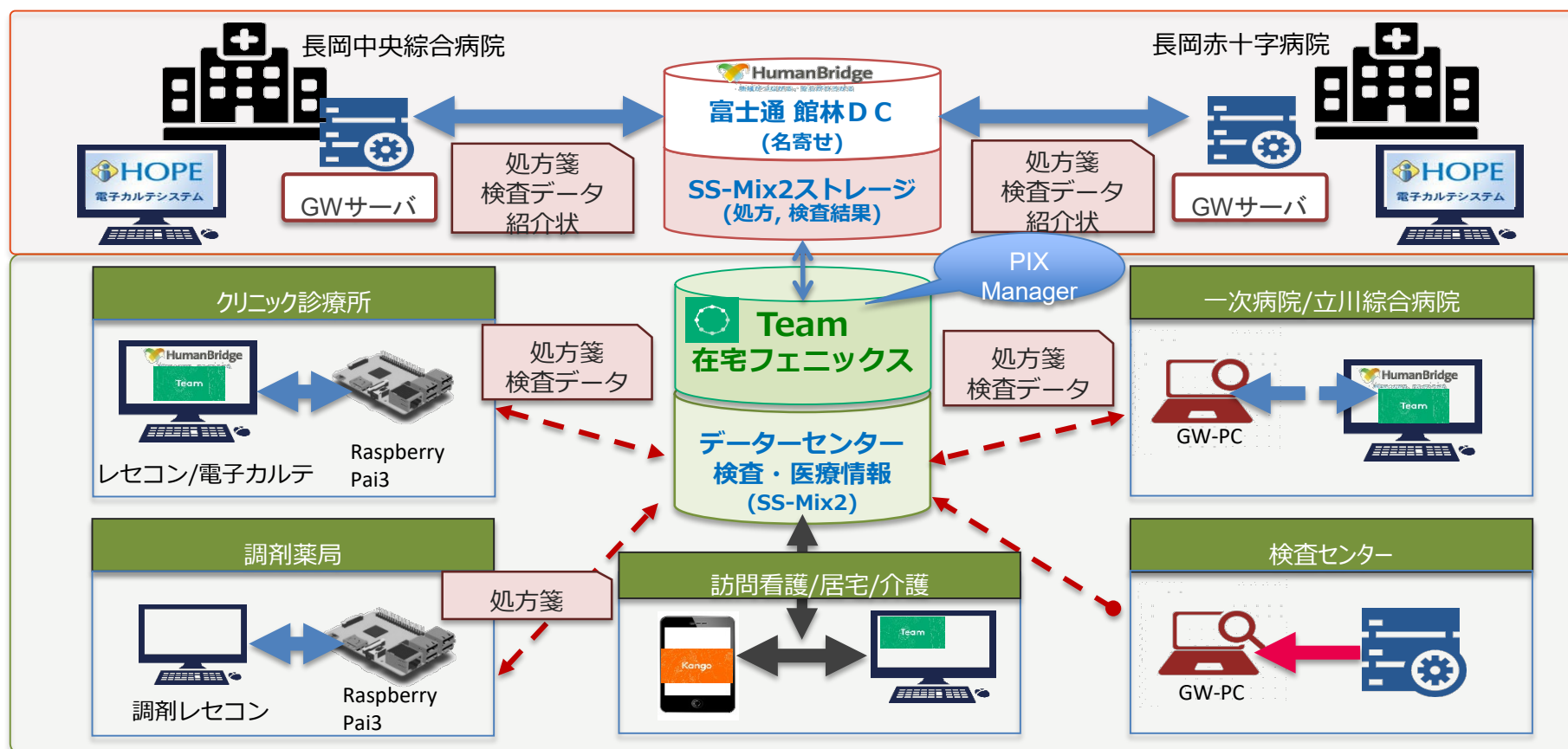
未来かなえネット（登録患者数等の推移）

実施地域 （人口）	岩手県 気仙医療圏（63,536人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点			
	7,251人（11.4%）		10,162人（16.0%）		11,327人（17.8%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	3	3 (100%)	10	10 (100%)	9	9 (100%)	15～30万円
	医科診療所	12	12 (100%)	19	19 (100%)	19	19 (100%)	10,000円
	歯科診療所	3	3 (100%)	4	4 (100%)	3	3 (100%)	9,000円
	薬局	12	12 (100%)	17	17 (100%)	15	15 (100%)	9,000円
	介護施設	16	16 (100%)	36	36 (100%)	20	17 (85%)	8,000円
	その他	－	－	－	－	7	0※ (0%)	0円
	合計	46	46 (100%)	86	86 (100%)	73	63 (86.3%)	

※ 行政直営の地域包括支援センターならびに消防本部は一方向で無料

長岡フェニックスネットワーク 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人長岡市医師会	問合せ先	http://www.nagaoka-med.or.jp/phoenixnet/
運用開始	2015年10月		
補助金交付額	63,999,000円		
事業概要	圏内の急性期病院を中心とした医療情報連携基盤を新規構築するとともに、既存の介護情報連携基盤（長岡在宅フェニックスネットワーク）と連携することで、医療・介護の情報連携を実現した。		
実施地域（人口）	新潟県 中越医療圏（275,133人）		



長岡フェニックスネットワーク（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	新潟県 中越医療圏（275,133人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末		平成31年3月末時点		
	5,025人（1.8%）			10,165人（3.7%）		16,826人（6.1%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料 ※1
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	9	9 (100%)	10	10 (100%)	10	10 (100%)	0円
	医科診療所	30	30 (100%)	36	36 (100%)	36	36 (100%)	0円
	歯科診療所	4	4 (100%)	7	7 (100%)	9	9 (100%)	0円
	薬局	8	8 (100%)	32	32 (100%)	39	39 (100%)	0円
	介護施設	20	20 (100%)	83	83 (100%)	86※2	86 (100%)	0円
	その他	1	0 (0%)	9※3	3 (33.3%)	4※4	2 (50%)	0円
	合計	72	71 (98.6%)	177	171 (97.2%)	184	182 (98.9%)	

※1 2020年度（2021年3月）までは、長岡市一般会計予算から負担

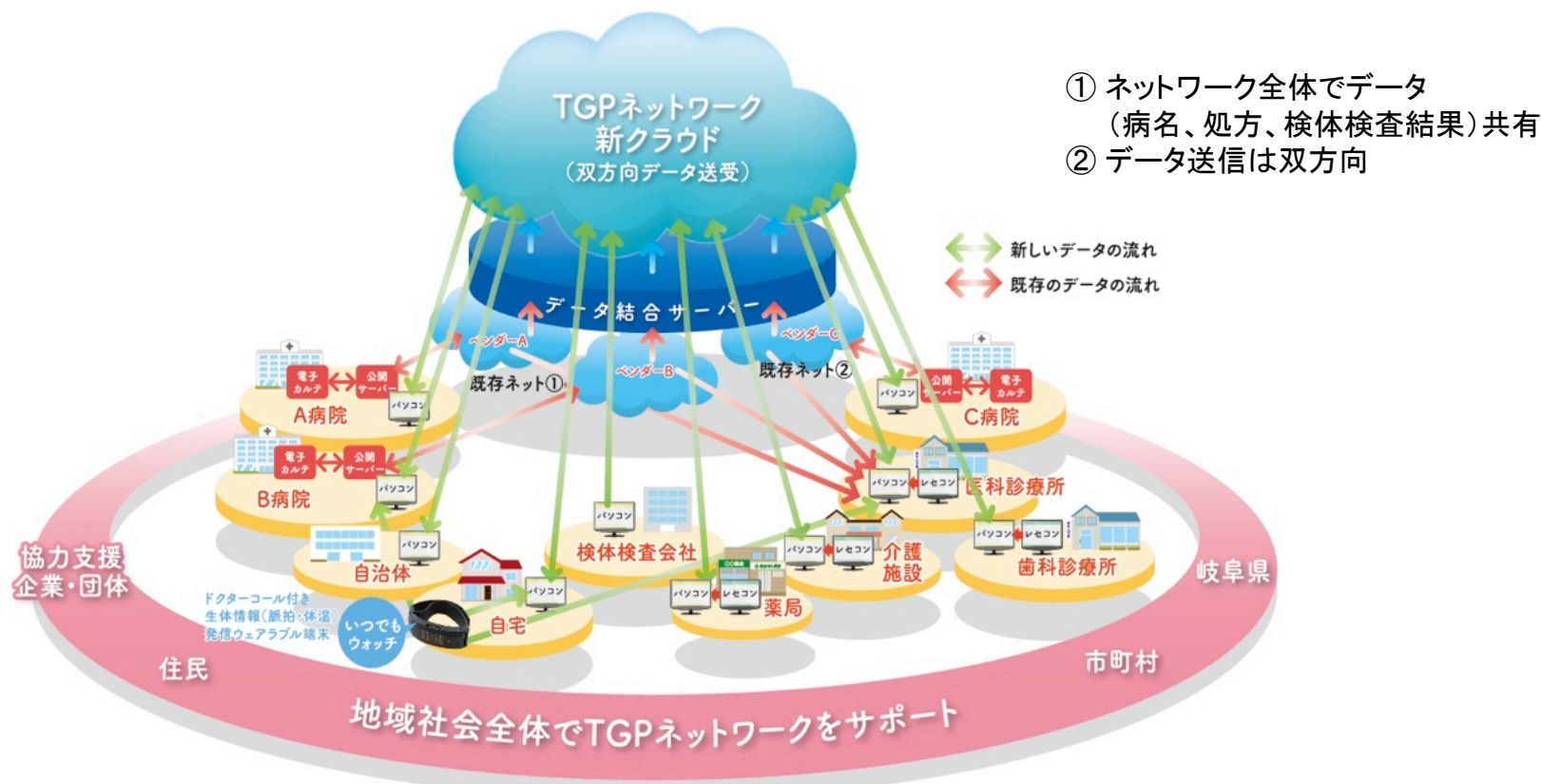
※2 訪問看護、居宅、訪問介護の合計

※3 検査センター（情報出力のみ）、行政（情報閲覧のみ）及び消防署（双方向）

※4 検査センター（情報出力のみ）、地域包括推進センター（双方向）

TGPネットワーク 事業の概要（事業開始時）

運営主体	環岐阜地区医療介護情報共有協議会	問合せ先	058-387-6476
運用開始	2019年 1 月		
補助金交付額	56,000,000円 （交付先：一般社団法人羽島郡医師会）		
事業概要	既存の医療情報連携ネットワークをクラウド上で統合するとともに、新たに診療所や薬局、介護施設、検査会社等からも情報収集可能な仕組みを構築した。また、患者がウェアラブル端末により取得した脈拍等の生体情報についても共有することを可能とした。		
実施地域（人口）	岐阜県 岐阜医療圏の一部（393,031人）		

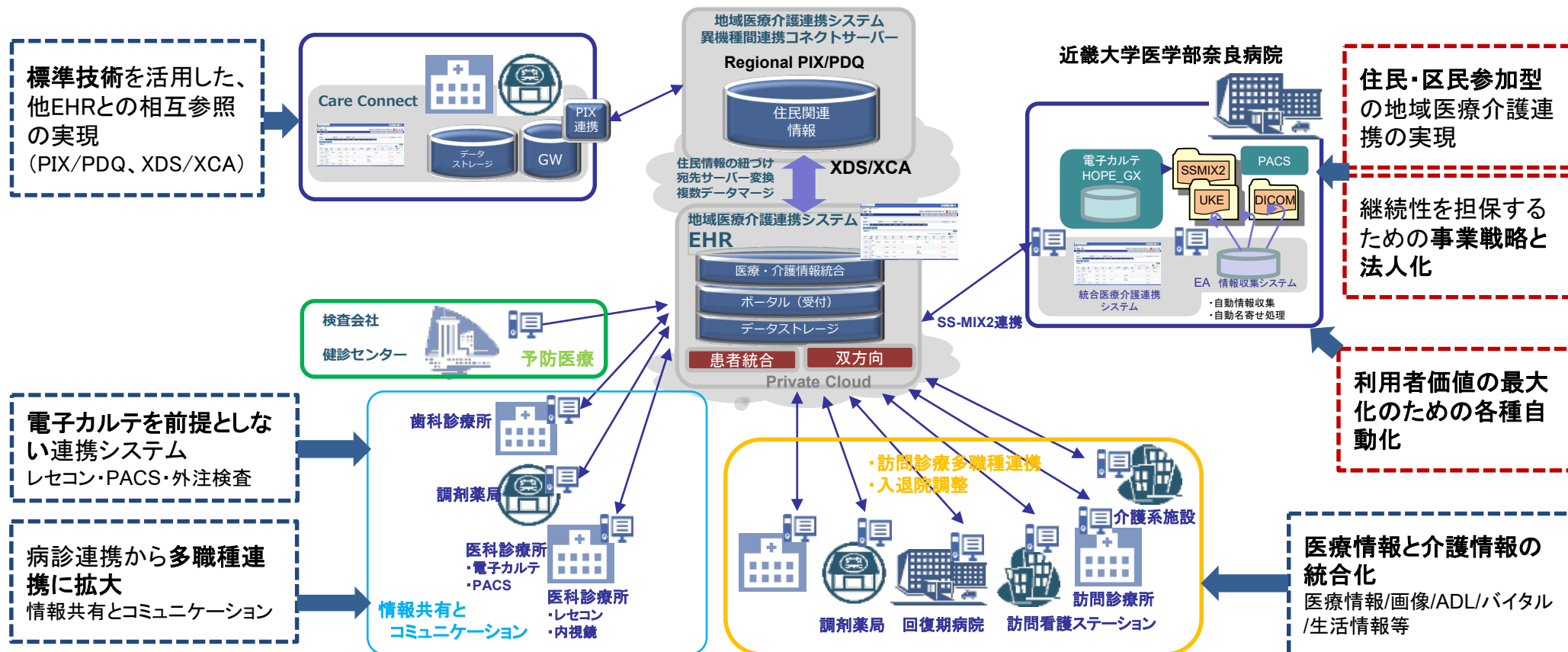


TGPネットワーク（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	岐阜県 岐阜医療圏の一部（393,031人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	0人			14,546人（3.7%）		25,304人（6.4%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	10	10 (100%)	11	11 (100%)	5,000円
	医科診療所	0	0 (0%)	61	61 (100%)	69	69 (100%)	1,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	22	22 (100%)	17	17 (100%)	1,000円
	薬局	0	0 (0%)	8	8 (100%)	25	25 (100%)	1,000円
	介護施設	0	0 (0%)	16	16 (100%)	17	17 (100%)	1,000円
	合計	0	0 (0%)	117	117 (100%)	139	139 (100%)	

やまと西和ネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	学校法人近畿大学	問合せ先	http://yamato-seiwa.net/
運用開始	2018年4月		
補助金交付額	55,940,000円		
事業概要	西和医療圏及びその周辺地域を対象として、電子カルテを前提とせずとも医療機関等が情報連携する仕組みを構築し、他職種が双方向で接続可能な基盤を整備した。		
実施地域（人口）	奈良県 西和医療圏（345,503人）		



やまと西和ネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	奈良県 西和医療圏（345,503人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	0人		31,255人（9.0%）		3,383人（1.0%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	5	5 (100%)	5	5 (100%)	50,000円～ 300,000円
	医科診療所	0	0 (0%)	17	17 (100%)	18	18 (100%)	15,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	1	1 (100%)	2	2 (100%)	10,000円
	薬局	0	0 (0%)	3	3 (100%)	7	7 (100%)	10,000円
	介護施設※	0	0 (0%)	14	14 (100%)	16	16 (100%)	5,000円
	合計	0	0 (0%)	40	40 (100%)	48	48 (100%)	

※ 介護施設には、訪問看護施設を含む。

くろしおNET 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会	問合せ先	http://wakayama-cma.com/
運用開始	2018年 9 月		
補助金交付額	54,763,000円		
事業概要	和歌山県全域の医療情報連携システム（青洲リンク）と圏内の市町村ごとに運用されている複数の地域包括ケア支援システムを連携し、圏内共通の退院時情報共有シートを電子的に共有できる仕組みを構築し、医療・介護の切れ目ない情報連携を実現した。		
実施地域（人口）	和歌山県 田辺医療圏（128,161人）		

入院～退院調整～退院～在宅医療・介護～緊急入院までの一連の双方向の情報共有を実現



くろしおNET（登録患者数等の推移）

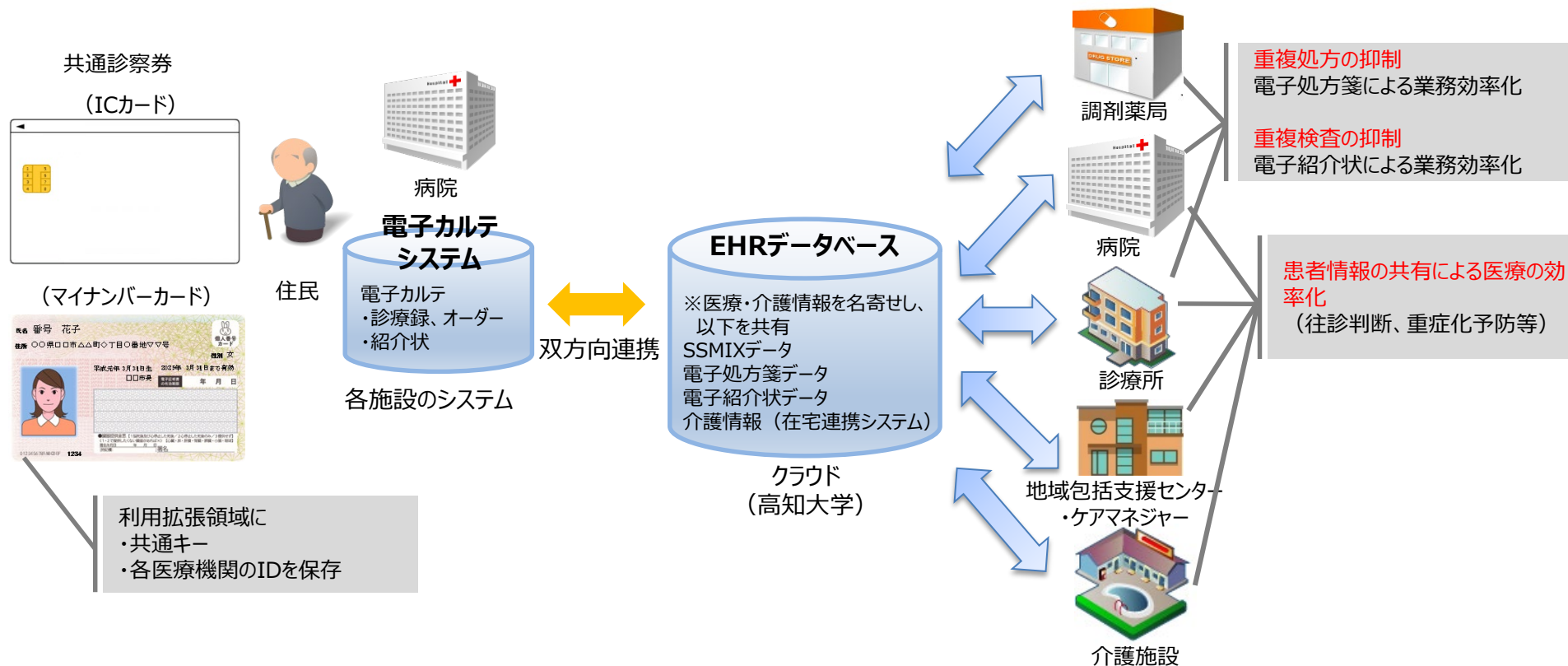
実施地域 (人口)	和歌山県 田辺医療圏（128,161人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	0人		7,931人（6.2%）		8,469人（6.6%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	5	5 (100%)	4	4 (100%)	1,000円
	医科診療所	0	0 (0%)	8	8 (100%)	8	8 (100%)	1,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	2	2 (100%)	2	2 (100%)	1,000円
	薬局	0	0 (0%)	38	38 (100%)	37	37 (100%)	500円
	介護施設※1	0	0 (0%)	49	49 (100%)	54	54 (100%)	500円～ 1,000円
	その他	0	0 (0%)	7	6 (85.7%)	1※2	0 (0%)	4,000円
	合計	0	0 (0%)	109	108 (99.1%)	106	105 (99.1%)	

※ 1 介護施設には、介護老人福祉施設・介護老人保健施設の他、居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションを含む。

※ 2 その他の施設は、消防本部であり、救急時の参加のため双方向情報連携の対象外

はたまるねっと（補助事業開始時の概要）

運営主体	一般社団法人幡多医師会	問合せ先	http://hatamaru.net/
運用開始	2018年1月		
補助金交付額	72,000,000円		
事業概要	高知県と高知大学が運用する既存の介護情報連携システムをベースに、病院や診療所、薬局からも標準規格により情報を自動収集する仕組みを構築することで、医療・介護の双方向連携を実現した。また、マイナンバーカードを使用した共通診察券の導入についても検討を行っている。		
実施地域（人口）	高知県 幡多医療圏（89,903人）		



はたまるねっと（登録患者数等の推移）

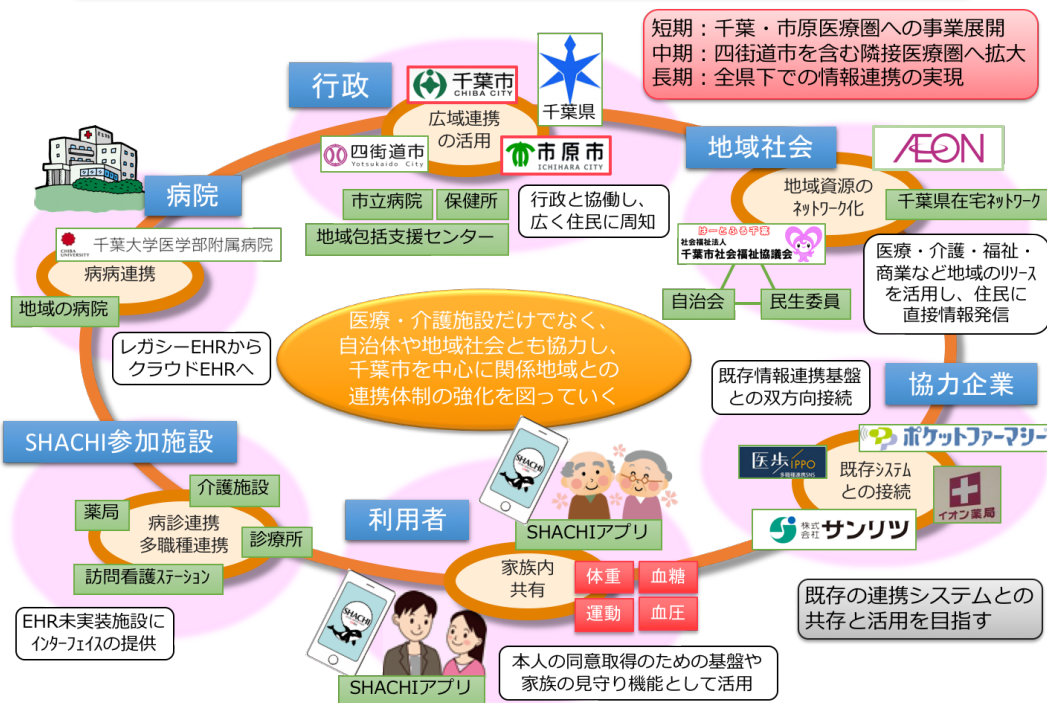
実施地域 (人口)	高知県 幡多医療圏（89,903人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	0人		4,468人（5.1%）		5,269人（5.9%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	5	5 (100%)	5	2 (40%)	30,000円
	医科診療所	0	0 (0%)	4	4 (100%)	4	4 (100%)	10,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	2	2 (100%)	2	2 (100%)	3,000円
	薬局	0	0 (0%)	12	12 (100%)	12	12 (100%)	3,000円
	介護施設	0	0 (0%)	16	16 (100%)	16	16 (100%)	1,000円
	合計	0	0 (0%)	39	39 (100%)	39	36 (92.3%)	

モデル2（複数の二次医療圏）

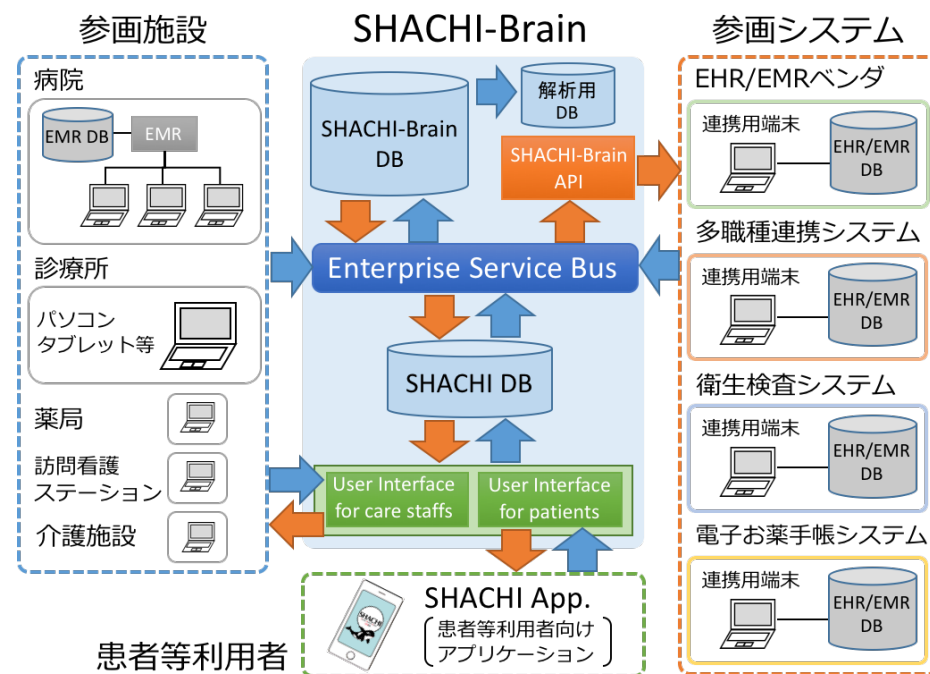
SHACHI-Brain 事業の概要（事業開始時）

運営主体	国立大学法人千葉大学	問合せ先	https://www.shachi-net.jp/
運用開始	2016年8月		
補助金交付額	102,046,000円		
事業概要	患者の健康情報を医療機関と連携する既存システム「SHACHI」を、他のEHRや多職種連携システムなどと相互接続することで、患者を中心に、多職種が双方向に連携するシステムを実現した。		
実施地域（人口）	千葉県 千葉医療圏の一部及び市原医療圏（755,292人）		

千葉市・市原市を中心とした事業体制



SHACHI-Brainのシステム概要図



SHACHI-Brain（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	千葉県 千葉医療圏の一部及び市原医療圏（755,292人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	0人（0%）			7,508人（1.0%）		15,944人（2.1%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料 ※1
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	8	8 (100%)	8	8 (100%)	0円
	医科診療所	0	0 (0%)	16	16 (100%)	18	18 (100%)	0円
	歯科診療所	0	0 (0%)	2	2 (100%)	2	2 (100%)	0円
	薬局	0	0 (0%)	30	30 (100%)	32	2※2 (6.3%)	0円
	介護施設	0	0 (0%)	14	14 (100%)	11	11 (100%)	0円
	その他	－	－	－	－	25※3	25 (100%)	0円
	合計	0	0 (0%)	70	70 (100%)	96	66 (68.8%)	

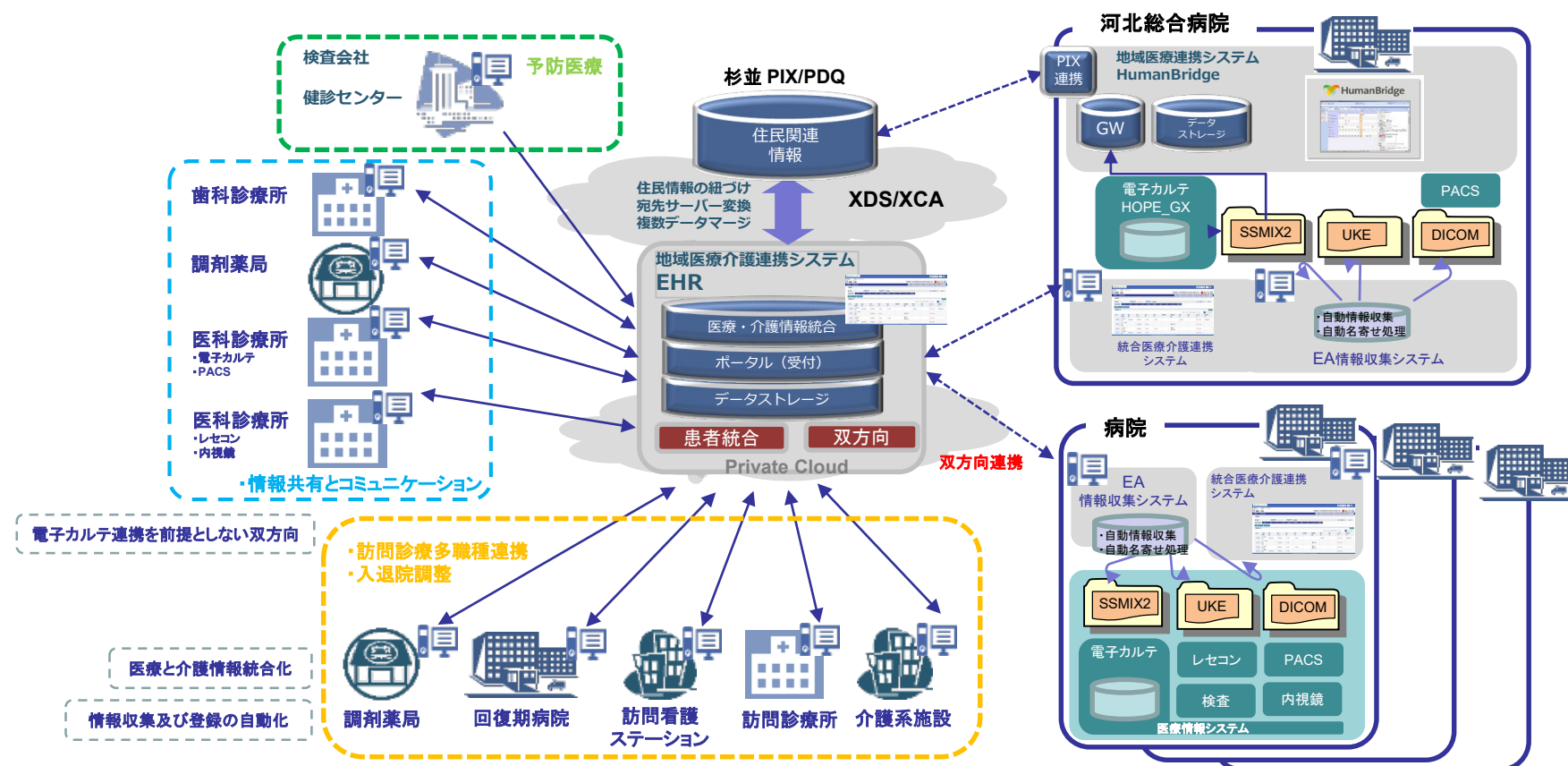
※1 利用料金の徴収は行っていない。

※2 ある系列の薬局は社内ポリシーにより閲覧のみの運用を選択してる。

※3 訪問看護ステーション、研究機関・団体、システムベンダー、検診機関、居宅介護支援事業所、検体検査機関が含まれる。

東京区西部ネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	社会医療法人河北医療財団	問合せ先	http://tcwan-lifecare.org/
運用開始	2018年4月		
補助金交付額	83,512,000円		
事業概要	東京都杉並区及び中野区を対象として、電子カルテを前提とせずとも医療機関等が情報連携する仕組みを構築し、他職種が双方向で接続可能な基盤を整備した。		
実施地域（人口）	東京都 区西部医療圏の一部（杉並区及び中野区）（892,212人）		



東京区西部ネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	東京都 区西部医療圏の一部（杉並区及び中野区）（892,212人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	0人（0%）		3,425人（0.4%）		4,730人（0.5%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	4	4 (100%)	4	4 (100%)	150,000～ 300,000円
	医科診療所	0	0 (0%)	10	10 (100%)	10	10 (100%)	13,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	0	0 (100%)	0	0 (100%)	10,000円
	薬局	0	0 (0%)	11	11 (100%)	7	7 (100%)	10,000円
	介護施設	0	0 (0%)	3	3 (100%)	4	4 (100%)	5,000円
	合計	0	0 (0%)	28	28 (100%)	25	25 (100%)	

はち丸ネットワーク 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人名古屋市医師会	問合せ先	http://p-nagoya.nu-camcr.org/cms/
運用開始	2015年10月		
補助金交付額	82,673,000円		
事業概要	ケアマネジャーや介護施設の間の連携が主であった既存システムについて、医療機関や薬局が電子カルテを前提とせずとも標準規格により情報連携可能な仕組みを構築することで、より多職種が双方向で連携可能なシステムを実現した。		
実施地域（人口）	愛知県 名古屋医療圏（2,295,638人）		



双方向連携可能なクラウド型EHRを実現

はち丸ネットワーク（補助事業前後の比較）

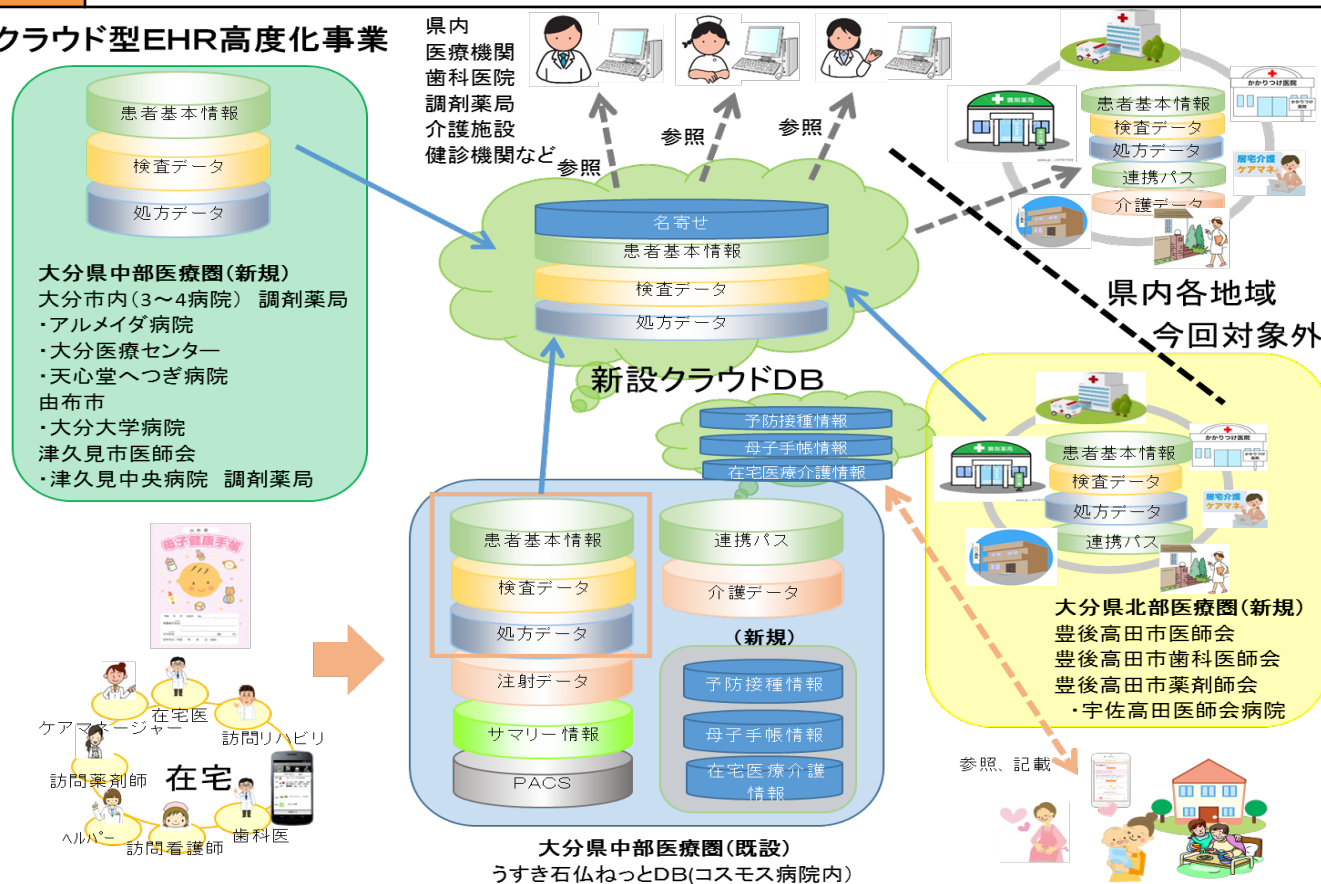
実施地域 (人口)	愛知県 名古屋医療圏（2,295,638人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	545人（0.0%）			74,455人（3.2%）		76,934人（3.4%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料※
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	41	41 (100%)	58	58 (100%)	69	69 (100%)	0円
	医科診療所	147	147 (100%)	181	181 (100%)	218	218 (100%)	0円
	歯科診療所	24	24 (100%)	35	35 (100%)	42	42 (100%)	0円
	薬局	106	106 (100%)	134	134 (100%)	165	165 (100%)	0円
	介護施設	370	370 (100%)	507	507 (100%)	694	694 (100%)	0円
	合計	688	688 (100%)	915	915 (100%)	1,188	1,188 (100%)	

※ 市委託事業による

うすき石仏ネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人臼杵市医師会	問合せ先	http://www.us.oct-net.jp/cosmosib/
運用開始	2008年4月		
補助金交付額	91,000,000円		
事業概要	既存の医療情報連携システム（うすき石仏ネット）と中部医療圏及び北部医療圏の複数の医療機関を、新設のクラウドサーバにより連携することで、単一医療圏を越えて基本情報、検査・処方情報を共有可能な仕組みを構築した。		
実施地域（人口）	大分県 中部医療圏及び北部医療圏（732,201人）		

クラウド型EHR高度化事業



うすき石仏ネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	大分県 中部医療圏及び北部医療圏（732,201人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	12,144人（1.7%）		19,215人（2.6%）		21,347人（2.9%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	3	3 (100%)	11	11 (100%)	11	11 (100%)	5,000円 ～30,000円
	医科診療所	22	22 (100%)	25	25 (100%)	25	25 (100%)	5,000円
	歯科診療所	18	18 (100%)	26	26 (100%)	25	25 (100%)	3,000円
	薬局	16	16 (100%)	21	21 (100%)	21	21 (6.3%)	3,000円
	介護施設※1	30	30 (100%)	37	37 (100%)	18	18 (100%)	3,000円
	その他※2	5	4 (80%)	5	4 (80%)	5	4 (80%)	0円
	合計	94	93 (98.9%)	125	124 (99.2%)	96	66 (99.0%)	

※1 介護施設には、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を含む。

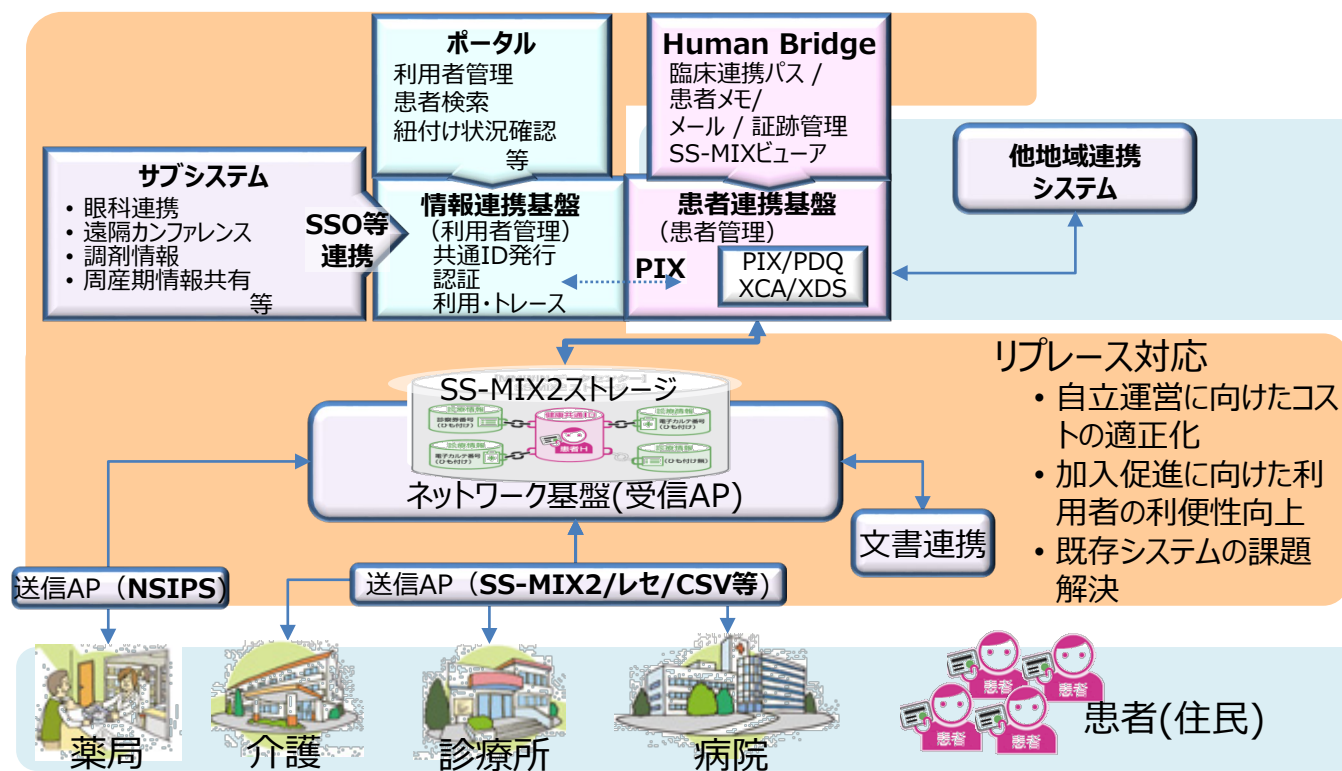
※2 その他の施設は、健診センター、消防署通信指令室、市役所、地域包括支援センター、県中部保健所

モデル3（三次医療圏）

MMWINみんなのみやぎネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会	問合せ先	http://mmwin.or.jp/
運用開始	2013年9月		
補助金交付額	182,956,000円		
事業概要	当初より予定していたリプレイス対応と組み合わせて、EHRの高度化を実現。レセプトデータ等の既存電子データから病名、処方、注射、処置についてデータを収集する仕組みを整備し、多くの医療機関等で双方向連携を開始した。		
実施地域（人口）	宮城県（2,333,899人）		

MMWIN リプレイス&高度EHR化事業



EHR高度化

システム機能要件の適合：

- 旧MMWINで不足要件の機能適用
 - 他ネットワーク連携（PIX・XCA）
 - 他地域ネット間接続IF
 - ID紐付機能拡張
 - 名寄せ省力化・自動化
 - アクセス権限制御の柔軟化
 - 各種ログ出力拡張

規模要件等への適合：

- 施設・患者獲得プロモーション実施
 - 情報開示施設の増加促進
 - 同意患者数の規定条件獲得

MMWINみんなのみやぎネット（登録患者数等の推移）

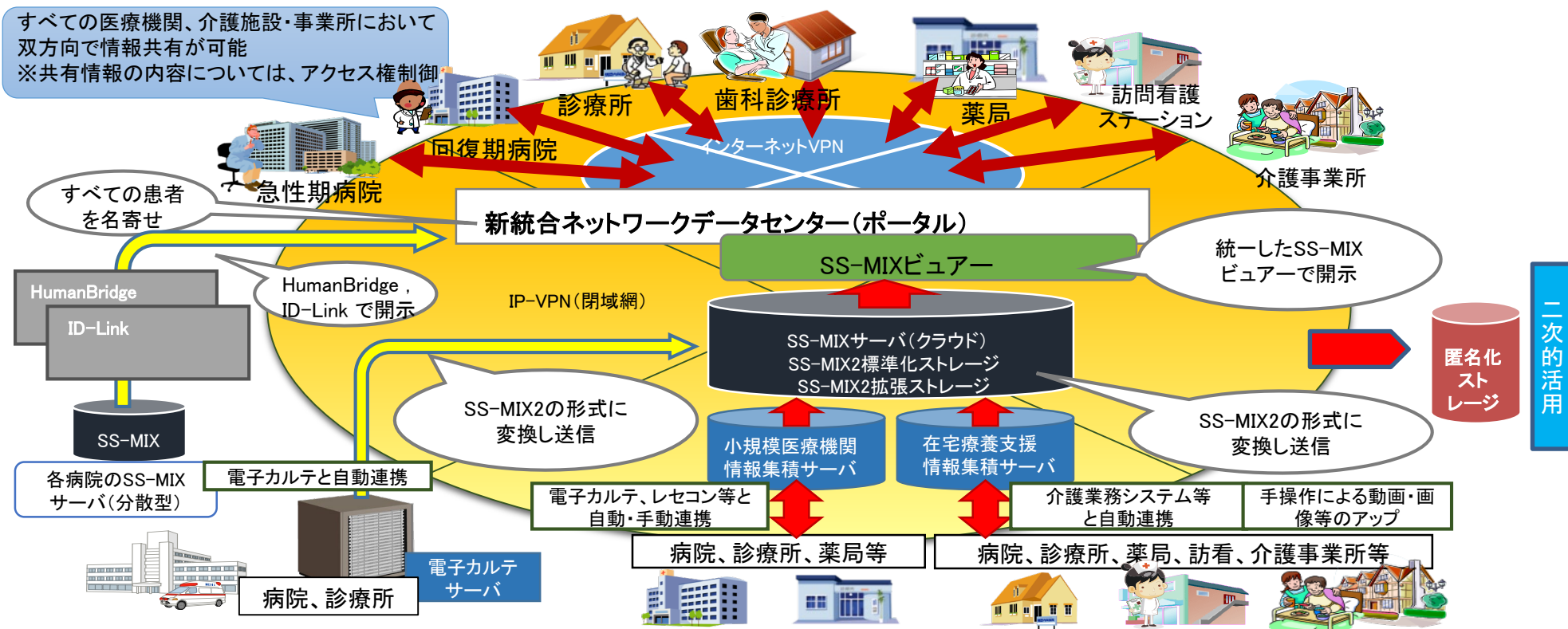
実施地域 (人口)	宮城県（2,333,899人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	28,421人（1.2%）			65,987人（2.8%）		104,591人（4.5%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料※1
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	67	34 (50.7%)	81	72 (88.9%)	82	73 (89.0%)	20,000～ 150,000円
	医科診療所	170	78 (45.9%)	222	179 (80.6%)	232	190 (81.9%)	8,000～ 10,000円
	歯科診療所	2	0 (0%)	2	0 (0%)	4	0 (0%)	8,000～ 10,000円
	薬局	226	226 (100%)	339	327 (96.5%)	380	380 (100%)	1,000円
	介護施設※2 その他	93	40 (43.0%)	176	101 (57.4%)	227	148 (65.2%)	1,000～ 300,000円
	合計	558	378 (67.7%)	820	679 (82.8%)	925	791 (85.5%)	

※ 1 月額利用料は施設規模/利用サービスにより変動。記載は、基本料金会費であり、そのほかネットワークシステム利用料金がかかる。

※ 2 介護施設には、老人保健施設、通所介護施設、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション等を含む。

びわ湖あさがおネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	特定非営利活動法人滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会	問合せ先	https://www.biwako-asagao.net/
運用開始	2014年7月		
補助金交付額	239,814,000円		
事業概要	既存の医療情報連携システム「びわ湖メディカルネット」と在宅診療支援システム「淡海あさがおネット」を統合するとともに、新たに小規模医療機関の情報を集積する機能を整備することで、滋賀県内全域を双方向で接続可能な基盤を整備した。		
実施地域（人口）	滋賀県（1,412,916人）		

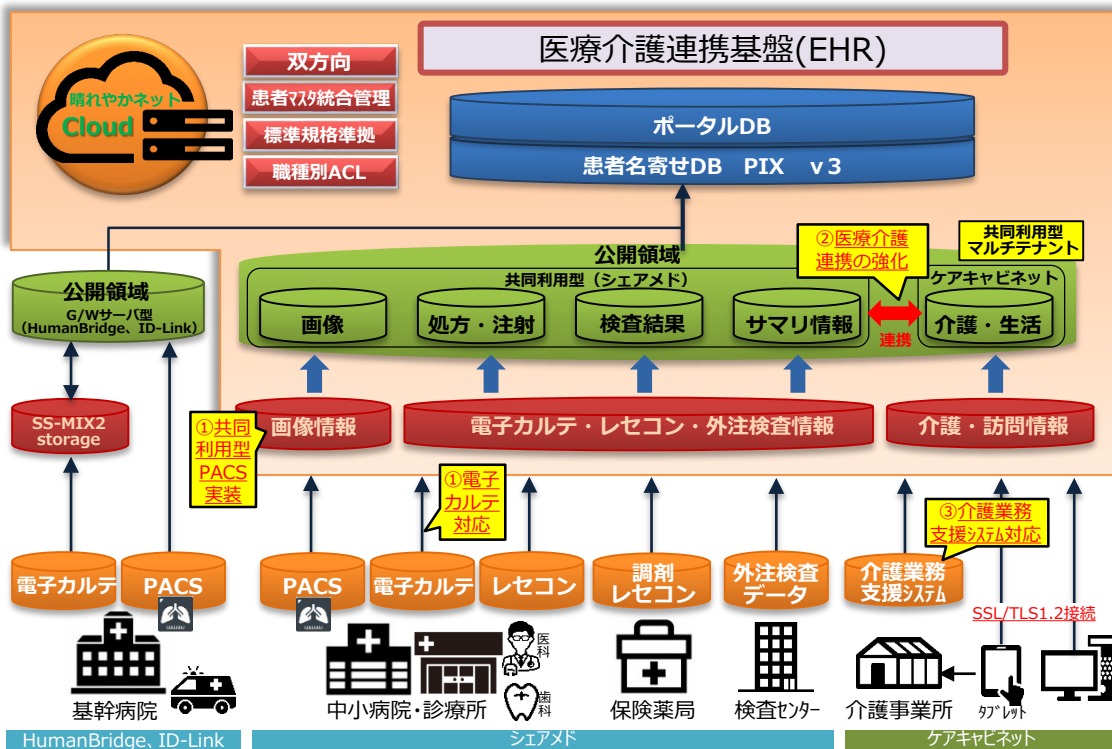


びわ湖あさがおネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	滋賀県（1,412,916人）							
登録 患者数	事業開始前		平成30年3月末時点		平成31年3月末時点			
	19,587人（1.4%）		35,111人（2.5%）		48,590人（3.4%）			
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	35	22 (62.9%)	49	49 (100%)	49	49 (100%)	2,000～ 55,000円
	医科診療所	125	0 (0%)	595	595 (100%)	577	577 (100%)	1,000～ 2,000円
	歯科診療所	1	0 (0%)	14	14 (100%)	11	11 (100%)	1,000～ 2,000円
	薬局	35	0 (0%)	143	143 (100%)	134	134 (100%)	1,000～ 2,000円
	介護施設	5	0 (0%)	227	227 (100%)	199	199 (100%)	500～ 4,500円
	合計	201	22 (10.9%)	1,028	1,028 (100%)	970	970 (100%)	

晴れやかネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	一般社団法人医療ネットワーク岡山協議会	問合せ先	https://hareyakanet.jp/
運用開始	2013年1月		
補助金交付額	239,855,000円		
事業概要	中小病院や診療所等からも電子カルテの情報や画像情報を共有できる仕組みを構築するとともに、これまで別システムとして稼働していた医療連携システムと医療・介護連携システムを相互参照できるよう改修するなど、既存システムの高度化を実現した。		
実施地域（人口）	岡山県（1,921,525人）		



① 診療情報連携

課題

◆ 基幹病院からの診療情報開示でスタート後、レセコン情報を活用した双方向化を進めたが、連携に必要な情報が不十分などの課題があった。

取組

◆ 中小病院や診療所の電子カルテ情報やPACS、モダリティの画像情報の連携機能を付加

医療情報の質向上を実現

◆ レセコン、電子カルテ、外注検査データ、画像情報など地域が持つ医療情報を適切に活用して、双方向に必要な情報を共有することにより、質の高い医療サービスの提供を可能とする。

② 医療介護連携

課題

◆ 医療連携と医療介護連携は、これまで別システムとして稼働しており、シームレスな情報共有ができていない課題があった。

取組

◆ 診療情報連携システム（共同利用型）から医療介護連携型システムを参照できるようインターフェースを改変

医療介護連携の強化

◆ 医療と介護の情報を一元的に可視化することにより、常に患者の状態等を正確かつ経時的に把握した上で、適切かつ効率的な医療・介護を可能とする。

③ 介護業務支援

課題

◆ 介護業務支援システムに入力された情報は、晴れやかネットの医療介護連携型システムに直接反映できず、類似情報を二重入力しなければならない課題があった。

取組

◆ 介護業務支援システムと医療介護連携型システム間の情報連携機能を新たに構築

介護情報の円滑な活用

◆ 二重入力等の軽減により、業務負担増なく介護連携型システムを活用でき、在宅や施設の利用者の情報を関係者間で適切に共有可能とする。

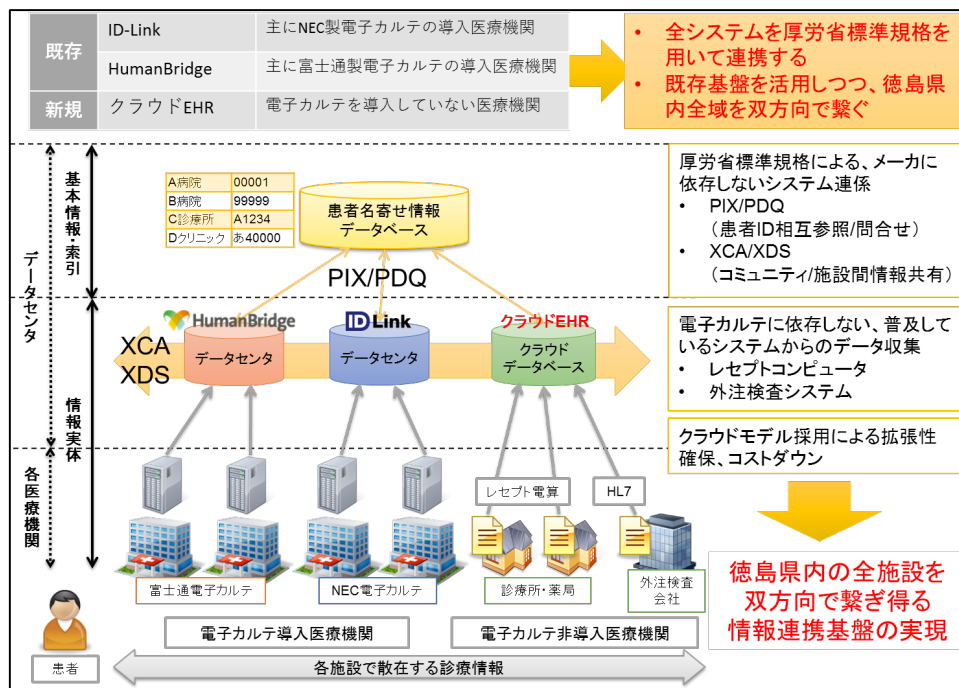
晴れやかネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	岡山県（1,921,525人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	12,548人（0.7%）			51,384人（2.7%）		69,397人（3.6%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	118	48 (40.7%)	120	117 (97.5%)	118	116 (98.3%)	【開示】 <ID-Link HumanBridge 導入施設> 300床以上：104,000円 200～299床：72,500円 199床以下：41,000円 <シェアメド導入施設> 150～199床：41,000円 100～149床：30,000円 50～99床：20,000円 20～49床：10,000円 19床以下：3,000円 【閲覧】5,000円
	医科診療所	196	0 (0%)	196	176 (89.8%)	180	161 (89.4%)	
	歯科診療所	0	0 (0%)	2	2 (100%)	2	2 (100%)	
	薬局	109	0 (0%)	124	20 (16.1%)	111	29 (26.1%)	
	介護施設	5	0 (0%)	245	245 (100%)	424	424 (100%)	—
	合計	428	48 (11.2%)	687	560 (81.5%)	835	732 (87.7%)	

阿波あいネット 事業の概要（事業開始時）

運営主体	国立大学法人徳島大学	問合せ先	https://alltks-ehr.localinfo.jp/
運用開始	2018年4月		
補助金交付額	220,999,000円		
事業概要	既に二次医療圏で整備されていた医療情報連携システムを活用しつつ、新たに電子カルテを導入していない医療機関等からも情報連携する仕組みを構築し、徳島県内全域を双方向で接続可能な基盤を整備した。		
実施地域（人口）	徳島県（755,733人）		

「阿波あいネット」EHR基盤概要



双方向連携で実現する医療・介護情報連携

一連の医療/介護データを、患者紹介の流れに併せて一覧で共有可能とする



患者情報一覧

14件中、1件から14件まで表示しています。

日付	施設	主治	病名	手術	バイタル	看護	診療記録
2017年03月17日	徳島県立中央病院	消化器外科	特定機能病院データ		バイタル		
2017年03月16日	徳島県立中央病院	消化器外科	中核病院データ		バイタル		
2017年03月09日	徳島県立中央病院	消化器外科	かかりつけ医データ		バイタル		
2017年03月09日	徳島県立中央病院	消化器外科			バイタル		
2017年03月03日	エビス診療所	エビスあり			バイタル		
2012年11月06日	徳島県立中央病院	消化器外科			バイタル		
2012年11月06日	エビス診療所	エビスあり			バイタル		

双方向で共有できるデータ

- 病名
- アレルギー情報
- 処方
- 注射
- 検体検査結果

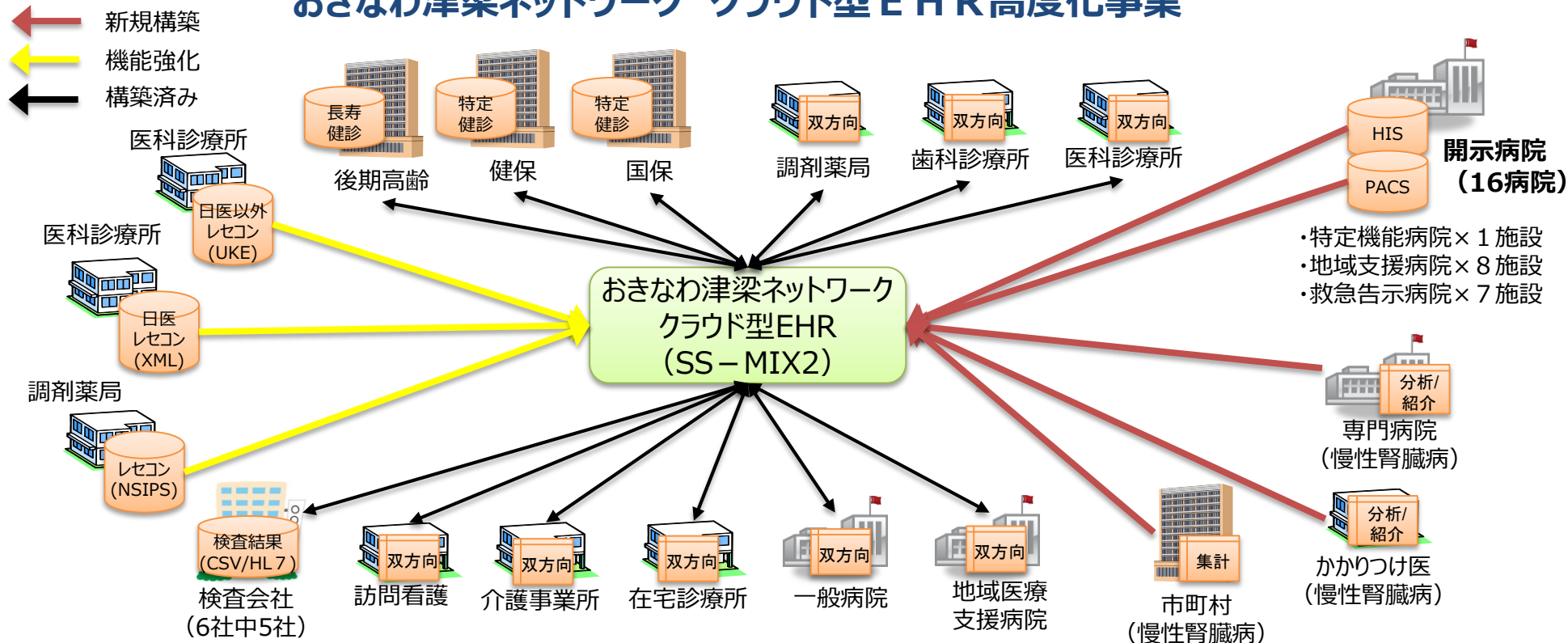
設置に困らない、使う場所を選ばない、タブレットで参照

阿波あいネット（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	徳島県（755,733人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	0人			16,007人（2.1%）		26,307人（3.5%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	0	0 (0%)	31	31 (100%)	32	26 (81.3%)	10,000円+ (400×病床)円
	医科診療所	0	0 (0%)	36	36 (100%)	33	30 (90.9%)	10,000円+ (400×病床)円
	歯科診療所	0	0 (0%)	2	2 (100%)	2	1 (50%)	10,000円
	薬局	0	0 (0%)	2	2 (100%)	3	3 (100%)	10,000円
	介護施設	0	0 (0%)	23	23 (100%)	23	0 (0%)	3,000円
	合計	0	0 (0%)	94	94 (100%)	93	60 (64.5%)	

運営主体	一般社団法人沖縄県医師会	問合せ先	http://www.shinryo.okinawa.med.or.jp/
運用開始	2013年10月		
補助金交付額	185,071,000円		
事業概要	沖縄県内の基幹16病院の診療情報を厚生労働省標準規格で集積し、参加施設に開示する仕組みを構築するとともに、医科診療所や調剤薬局からレセプトデータを自動でアップロードする機能を追加することで、既参加施設の業務負担の軽減を実現した。		
実施地域（人口）	沖縄県（1,433,566人）		

おきなわ津梁ネットワーク クラウド型EHR高度化事業



おきなわ津梁ネットワーク（登録患者数等の推移）

実施地域 (人口)	沖縄県（1,433,566人）							
登録 患者数	事業開始前			平成30年3月末時点		平成31年3月末時点		
	27,393人（1.9%）			39,205人（2.7%）		48,889人（3.4%）		
参加 施設数		事業開始前		平成30年3月末		平成31年3月末時点		月額利用料
		施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	施設数	うち双方向	
	病院	22	22 (100%)	30	30 (100%)	30	30 (100%)	15,000円～ 100,000円
	医科診療所	79	79 (100%)	88	88 (100%)	86	86 (100%)	5,000円
	歯科診療所	0	0 (0%)	13	13 (100%)	13	13 (100%)	5,000円
	薬局	32	32 (100%)	30	30 (100%)	31	31 (100%)	3,000円
	介護施設	1	1 (100%)	4	4 (100%)	11	11 (100%)	2,000円
	合計	134	134 (100%)	165	165 (100%)	171	171 (100%)	